

新しい学校の 基本設計が 完成しました!

月形町では、令和9年度の義務教育学校開校に向けて、開校準備委員会での協議、児童生徒・保護者・教職員などを対象としたアンケートの実施、パブリックコメント、地域説明会の開催などを通じて、多くの方々から貴重なご意見をいただき、準備を進めてまいりました。この度「月形町義務教育学校基本設計」が完成しましたのでお知らせします。

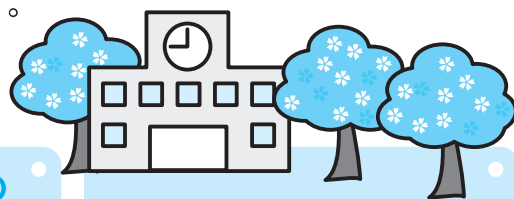
さらに今年度は、令和7年度からの工事開始に向けて、実施設計を進めてまいります。



1 テーマとコンセプト

新しい義務教育学校の 3つのテーマ

- 月形の子どもたちがのびのびと学習や活動ができる学校
- 月形の町民が集まり学べるみんなの学校
- 月形の未来へつながるあたらしい顔となる学校



建物のコンセプト

- 3層吹き抜けによる広々とした学校エリア
- 地域開放エリアと学校エリアの明確なゾーニング計画
- 教育プログラムに適した教室配置

地域開放のコンセプト

- 常時地域に開放する地域交流ホールとメディアセンター
- 授業のない時間や放課後・休日に開放する特別教室とサブアリーナ
- 放課後・休日に開放するアリーナ

2 豊かな教育環境のための工夫

- 校舎1階を中心に図書室・自習スペース・Wi-Fi環境の機能を持ったメディアセンターを配置します
- 1年生から9年生までがのびのびと活動できるようアリーナとサブアリーナを整備します
- 普通教室と特別支援教室は日当たりのよい2階、3階の南側に配置し、回遊性のある廊下で繋ぐことでのびのびと学校生活を過ごせるような配置とします
- 教室の前には習熟度学習やグループ学習、休み時間の憩いのスペースなどに使用できるワークスペースを整備します
- 図画工作室、美術室、技術室を一体的な空間にまとめて、デザインスタジオとして整備し、地域の方々にも開放します



3 環境への配慮

- ZEBReady基準の省エネ建築を目指します
- アリーナ南東面の壁面に太陽光パネルを設置し、災害時はもとより環境教育の教材としても活用します
- 月形スギ保護林の間伐材を利用し、歴史と温もりが感じられる空間を造り、環境・地域との共生を図ります

4 地域開放におけるゾーニング計画

- 児童生徒用出入口と地域開放出入口は別の位置に配置し動線を明確に区分します
- 地域交流ホールとメディアセンターは常時開放とし、スマートロックシステムなどを用いて、セキュリティを確保します



詳細はコチラまで



基本設計
(月形町HP)

[建物の概要]

- 場所: 現在の月形中学校敷地
- 全体延床面積: 5,483㎡ (屋内運動場含む)
- 階数: 地上3階
- 構造: 鉄筋コンクリート造

※本年度の実設計により一部変更となる場合があります



「開校準備委員会」新体制で引き続き活動中!

5月29日(水)に令和6年度第1回目の開校準備委員会を開催しました。改選により委員6名に変更がありましたのでお知らせします。

また、今年度中に新しい学校の校名を決定する予定です。今後、公募や児童生徒による投票なども予定しておりますので、ぜひご応募ください。

詳細はコチラまで



開校準備委員会
(月形町HP)

令和6年度の主な
活動内容について

- 校名の決定方法についての検討
- 校名の決定
- 校章・校歌・制服などについての検討 など

[地域代表]

柴田 悟(委員長)
米林 信廣
新関 進

[学校代表]

島 恵司(新)
橋本 孝博(新)
中川 克彦(新)
櫻井 貴幸

[保護者代表]

鳥潟 慎太郎(副委員長)
福居 力哉(新)
石川 照雄(新)
大江 由梨(新)
佐藤 千鶴
梅木 悠太

[学校運営協議会]

伊藤 格 ※敬称略



問合せ先 教育委員会学務係 ☎ IP 53・3443 Eメール: gakumu@town.tsukigata.hokkaido.jp